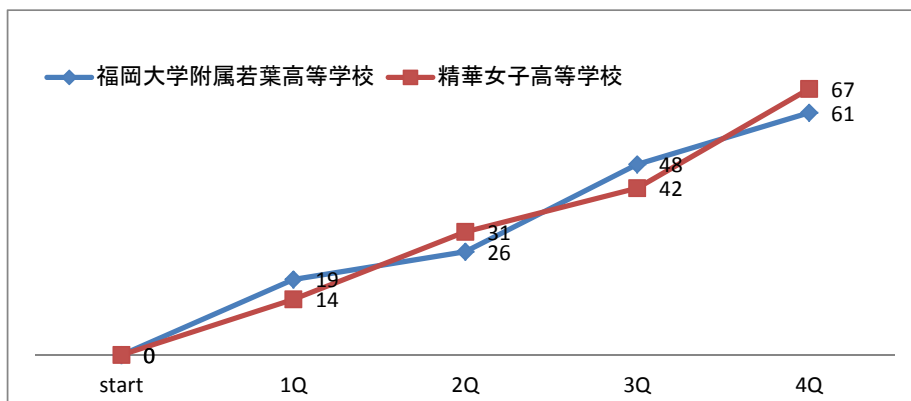


平成25年度 全九州高等学校体育大会 第66回 全九州高等学校バスケットボール競技大会 女子の部

女子決勝 **福岡大学附属若葉高等学校 61** (福岡県第1位) ● **67 精華女子高等学校** (福岡県2位) ○

主審 窪田 淑子
副審 御手洗 亮
第二副審 田畑 洋

No. 23a3 日時: 2013年6月23日(日) 12:00 会場: 宮崎県体育館



福岡大学附属若葉高等学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 渡辺 陽美 (C)	15	0	7	1	2
5	* 原 明里	10	3	0	1	4
6	比嘉 菜南	0	0	0	0	0
7	志慶真 日菜	-	-	-	-	-
8	大石 萌花	0	0	0	0	0
9	田仲 美紀乃	8	0	4	0	0
10	* 定司 有加	3	0	1	1	2
11	* 新地 里菜	7	0	3	1	0
12	永野 倫后	3	1	0	0	1
13	渡辺 満理奈	-	-	-	-	-
14	* 内尾 聡菜	15	1	6	0	4
15	二ノ宮 可南	-	-	-	-	-
コーチ 池田 憲二						
合計		61	5	21	4	13

精華女子高等学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 足立 結唯 (C)	12	0	5	2	2
5	* 有田 かな	10	0	5	0	1
6	* 瀬山 楓	24	0	11	2	2
7	* 後藤 優	11	1	4	0	2
8	* 大石 真央	10	1	3	1	2
9	細田 幸伽	-	-	-	-	-
10	藤田 さくら	-	-	-	-	-
11	笹木 倫	-	-	-	-	-
12	栗原 颯生	0	0	0	0	0
13	土屋 りさ	-	-	-	-	-
14	渡辺 由衣菜	-	-	-	-	-
15	橋本 真彩	-	-	-	-	-
コーチ 大上 晴司						
合計		67	2	28	5	9

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦 評

女子決勝は福岡県勢同士の対戦となった。精華女子ボールでゲームは始まり、淡々とゲームが進中、若葉は#11 #14 のシュートが中心に、14-19 で第1ピリオド終了。第2ピリオドも、ゆったりとゲームが進む。イージーミスやシュートが入らないこともあり、若葉は思うように点数を伸ばせない。残り5分あたりから精華がDef リバウンド・パスカットからの速攻を決めて加点していく。第2ピリオドには精華が逆転し、31-26 で終了。第3ピリオドは開始から早い展開が起る。両チームシュートが決まりはじめる。残り6分で精華がオールマンツマン Def を仕掛けるが、残り4分ごろから若葉は#9 が得点を重ねる。このまま精華のミスを利用し、ペースを作りたい若葉であるが流れを作りきれない。しかし、終盤はきっちり決めて逆転に成功したところで第3ピリオド終了(42-48)。第4ピリオドはシュートが入らない若葉に対し、Def リバウンドから得点につなげる精華がボールを支配し、試合を有利に進める。若葉はタイムアウトをとり、流れを変えようとするが流れは変わらず、残り6分のところで2回目のタイムアウト(53-48)。残り3分ごろから試合は激しくなり、両チーム一進一退の攻防戦となる。残り1分、精華#4 がバスケットカウントを取ったところで追いかける若葉3回目のタイムアウト(61-56)。直後、若葉#5 の3pシュートで逆転を目指したが、精華が逃げ切って試合終了となった(67-61)。

記載者

甲斐 輝人・瀬尾 雅彦